ることを認たり

余等の測定結果よりヴイスコースの熟成中粘度變化は二つの相反對せる作用即ち分散作用及組織形成の兩作用の結果によるものと考らる　稀釋する場合は組織破壞せらるゝを以てオストワル法によると球落下法と一致せざる結果を與ふものなる可し

(II)　ヴイスコースの流出速度

中　島　　正

富久氏の測定せるオストワルド粘度計を用ひ比較的廣き壓力の範圍にて測定せる結果並に本實驗室より發表せし諸種壓力下にて紡糸せる糸の太さの測定結果を計算し略 Wo. Ostwald 氏式に從ふことを認めたり

人絹强度增進の一方法

喜　多　源　逸

化學研究所講演集昭和四年第一輯63

本報告には人絹紡糸の際 Strecken 以外に Reibung が强度增進に有利なる事及びヴイスコース熟成の程度により Reibung を增加し得る程度に差異あるを述ぶ。

蛹油不飽和脂肪酸の成分に就て

木　村　和　三　郎

(工業化學雜誌 1927, **30**, 857, 京都大學工學部紀要 1929, **5**, 165,)

蛹油の成分に就ては既に辻本滿丸氏 (J. Coll. Eng., Tokyo, Imp. Univ., 1908 vol. 4, No. 2) 川瀨惣次郎氏等 (日本化學會誌, 1925, **42**, 181) 等の研究あれど不飽